



## 高校生向け建設産業ガイダンス

令和5年3月8日(水)熊本城ホールにて、熊本県(熊本県土木部監理課)主催「高校生向け建設産業ガイダンス」(1・2年生対象)が開催され、当協会も昨年度に続き出展いたしました。

1回15分のプレゼンテーションを8回行い、計150名の生徒さんが参加してくれました。

担当者が、舗装工事の種類・手順等の説明や、道路技術講習会・安全パトロール・舗装実習・社会貢献活動等の会員企業による取組紹介等を行いました。



今年度は対面での開催のため、高校生から生の声(質問等)が聞けました。

《 高校生からの主な質問 》

- ◇ 週休2日で休みはちゃんとありますか？
- ◇ 給料、ボーナスはいくらですか？
- ◇ 熱中症対策はどうしていますか？
- ◇ 舗装機械の値段は？



給料より休みを重視している傾向にありました。

参加した生徒さんの中で、県内での建設業就職希望の生徒さんは、約1割程度でした。



## 技術委員会と県との意見交換会

道路舗装協会技術委員会と熊本県土木部との意見交換会を令和5年2月2日(水)県庁土木部会議室で開催いたしました。

当日は、当協会から担当副会長及び技術委員会メンバー8名、熊本県から土木部土木技術管理課及び道路保全課から5名、熊本県アスファルト合材協会から2名(オブザーバー)が出席し、当協会が、設計や施工に係る様々な課題、問題点等に関する協議事項を提示し、それに県が回答し、意見交換を行いました。

具体的な事例も踏まえて活発に意見が交わされましたが、まだ多くの課題があり、改善に向けて来年度以降も意見交換を継続することを確認して終了いたしました。



## 新年賀詞交歓会

令和5年1月26日(木)ホテルキャッスルにて、新年賀詞交歓会を開催いたしました。新年を迎え会員が一堂に会するこの機会に熊本県や熊本市、関連団体等より多数ご来賓をお招きし、3年ぶりに開催することができました。ご出席くださいました皆様、ありがとうございました。

## 熊本市との意見交換会

令和5年1月16日(月)、道路舗装協会と熊本市との意見交換会を熊本県建設会館会議室にて開催いたしました。

当日は、当協会から副会長及び熊本市地区会員6名、熊本市から総務局契約管理部、都市建設局土木部及び上下水道局から14名が出席して意見交換を行いました。

道路舗装協会からは、①舗装工事量に対応した適正業者数の決定と主観点の改正、②工事発注、③単価契約、④優良工事表彰、⑤舗装工事Bランクへの総合評価方式の導入について要望を行い、熊本市が回答し意見が交わされました。

当協会からは地元舗装専門業者の維持・存続のための環境整備等について要望し、熊本市から現状や対応方針等について説明があるなどのやり取りがあり、最後に、専門業者である当協会員の受注機会拡大への配慮等をお願いして、意見交換を終了いたしました。



## 安全パトロール実施

令和5年2月27日(月) 芦北地区

- ・芦北球磨線単県道路舗装修繕(地道債)工事 [施工:(株)松下組]
- ・越小場湯浦線外単県道路舗装修繕工事他合併 [施工:南興建設(株)]

中川担当副会長〔株)中川組〕を含む安全安心委員・事務局9名及び施工会社社長2名と、安全衛生専門家の國松氏〔建災防支援センター〕にご同行いただき上記2現場の安全パトロールを実施いたしました。

今回のパトロール内容につきましては、アドバイスとしてガソリン缶の安全な保管場所、交通誘導員に関する停止線位置・クッションドラム設置等がありましたが、総合的に2現場とも安全関係書類及び建設機械の作業状況並びに現場内の片づけ・車線規制等は概ね良好であり安全管理がしっかりされていました。

現在、県内での建設災害が増加していますので、安全パトロールを実施することで会員の皆様方の安全管理意識が高揚し、無事故無災害につながればと思います。ご安全に。

安全安心委員長 満石 良彦〔青木建設(株) 代表取締役〕



## 九州沖縄舗装協会連絡協議会

九州・沖縄各県の舗装協会会長等が出席し、当面の課題等について話し合う標記会議が、令和5年3月9日(木)、宮崎観光ホテルで開催されました。当日は、各県の舗装協会会長等25名が出席し、活発な議論が交わされました。

熊本県からは「自社施工条件付き一般競争入札の導入状況等」について各県の状況を伺いましたが、佐賀県のみが実施している状況でした。その他、「建設業の2024年問題に係る適正な工期設定」や「舗装工事技能者の資格認定制度の創設」等について意見交換が行われました。

## 天草未来大橋開通

令和5年2月25日(日)、当協会の天草地区会員企業も施工に携わった天草未来大橋と本渡令和橋が開通いたしました。天草未来大橋は、三代目となる現在の天草瀬戸大橋の開通以来、約48年ぶりに天草上島、下島をつなぐ新たな橋として、渋滞緩和に寄与し災害時代替路としての機能も発揮するなど地域の発展に貢献することが期待されています。



## 九州地区道路技術講習会

令和4年11月25日(金)「ニューウェルシティ宮崎」(宮崎市)において、令和4年度道路(舗装)技術講演会が開催され、当協会から技術委員7名が参加しました。

最近の道路行政の動向やグリーンインフラ、ICT活用の新たなステージなど舗装に関する新しい情報に触れることができたほか、建設現場で働く人を魅力ある被写体と捉える写真家の講演では、写真を通じて建設業のPRにも寄与していることが感じられるなど、非常に有意義な講習会となりました。



### 1 道路行政の動向について

国土交通省 九州地方整備局道路部 部長 安部 勝也 氏

### 2 竹の利活用から考えるグリーンインフラ

福岡大学工学部 社会デザイン工学科 教授 佐藤 研一 氏

### 3 道路舗装工事のICT活用の新たなステージ

鹿島道路(株)技術開発本部 ICT推進部 ICT推進課 担当課長 渋谷 武彦 氏

### 4 写真家から見た建設業の魅力 ~感動から感謝へ、今伝えたいこと~

写真家 山崎エリナ 氏